

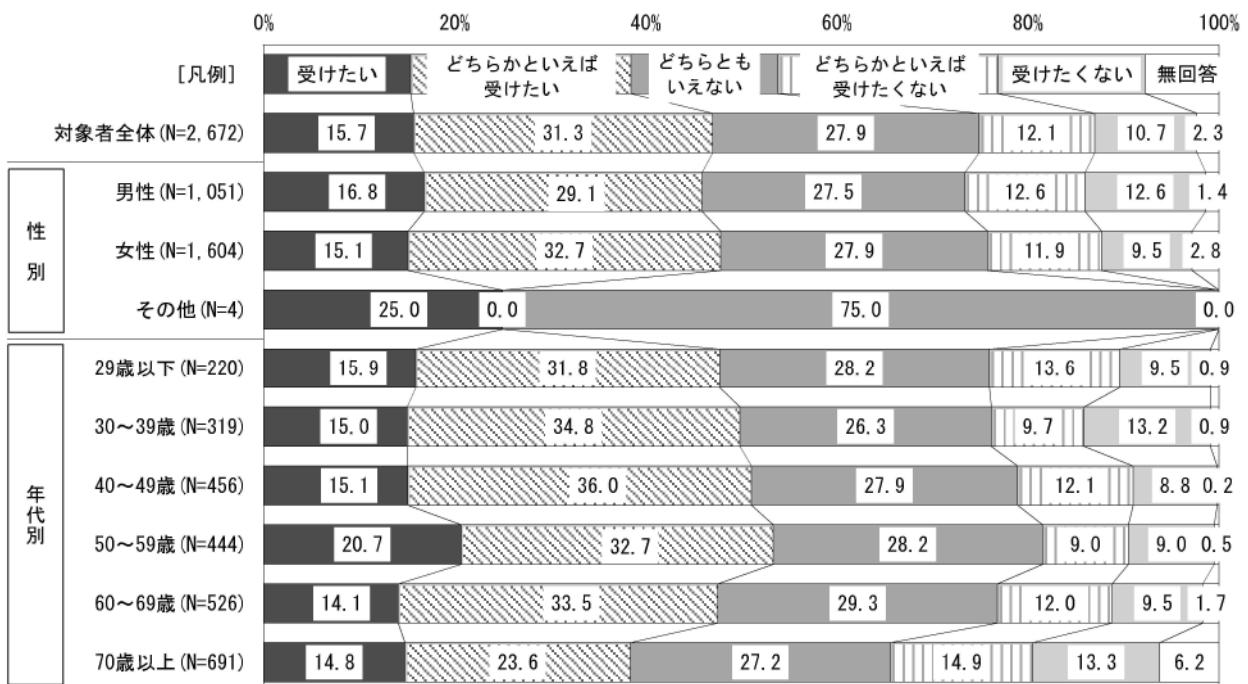
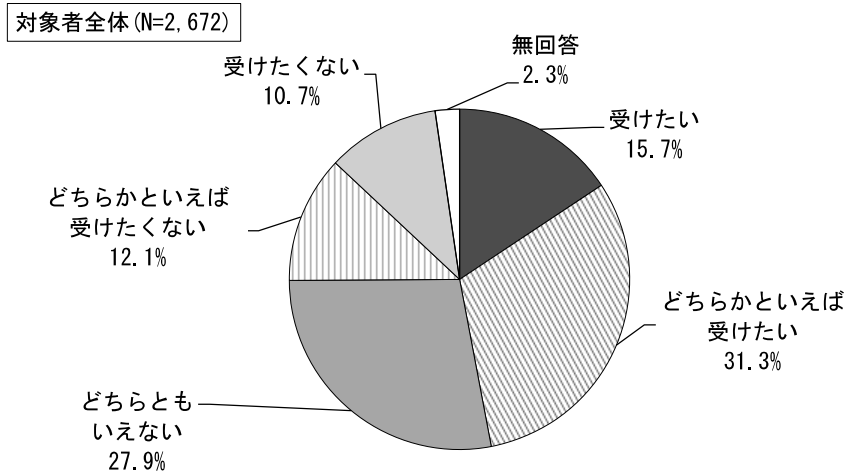
(3) 応急手当について

◇ 応急手当講習を受けたいか否か

問8 あなたは今後、応急手当講習を受けたいと思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

応急手当講習を“受けたい”人は47.0%

※ “受けたい”（「受けたい」＋「どちらかといえば受けたい」）



【全体】 応急手当講習を受けたいか否かは、「受けたい」が15.7%、「どちらかといえば受けたい」が31.3%、合わせると47.0%となっている。一方、「どちらかといえば受けたくない」が12.1%、「受けたくない」が10.7%、合わせると22.8%となっている。

【性別】 大きな差は見られない。

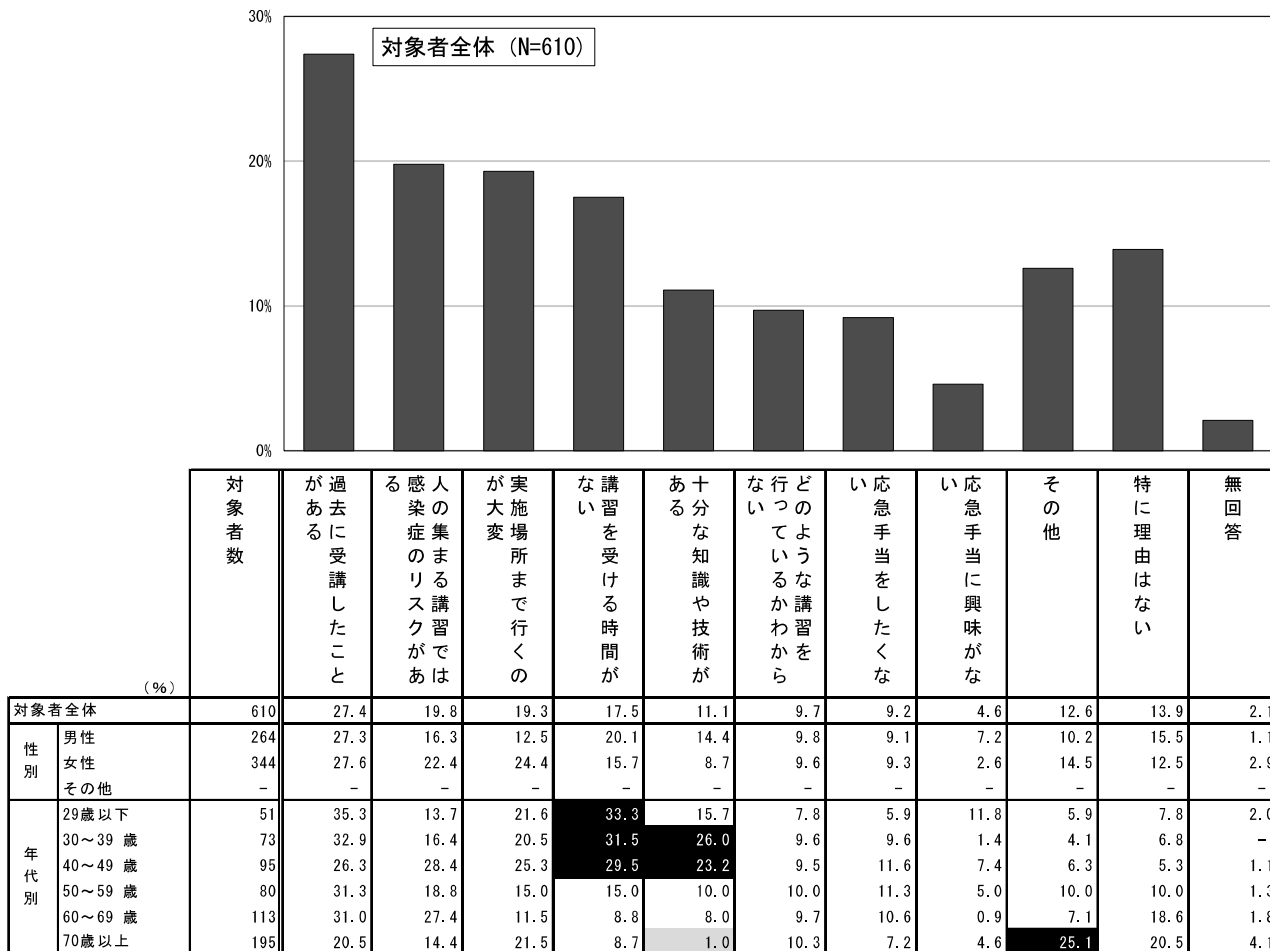
【年代別】 69歳以下では「どちらかといえば受けたい」が、70歳以上では「どちらともいえない」が最も高くなっている

◇応急手当講習を受けたくない理由

《問8で「4 どちらかといえば受けたくない」または「5 受けたくない」と答えた方にお聞きします。》

問8-1 あなたが、受けたくない理由は何ですか。あてはまるものはいくつでも○をつけてください。

応急手当講習を受けたくない理由は「過去に受講したことがある」と回答した人が27.4%



■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】 応急手当講習を受けたくない理由は、「過去に受講したことがある」が27.4%、「人の集まる講習では感染症のリスクがある」が19.8%、「実施場所まで行くのが大変」が19.3%となっている。

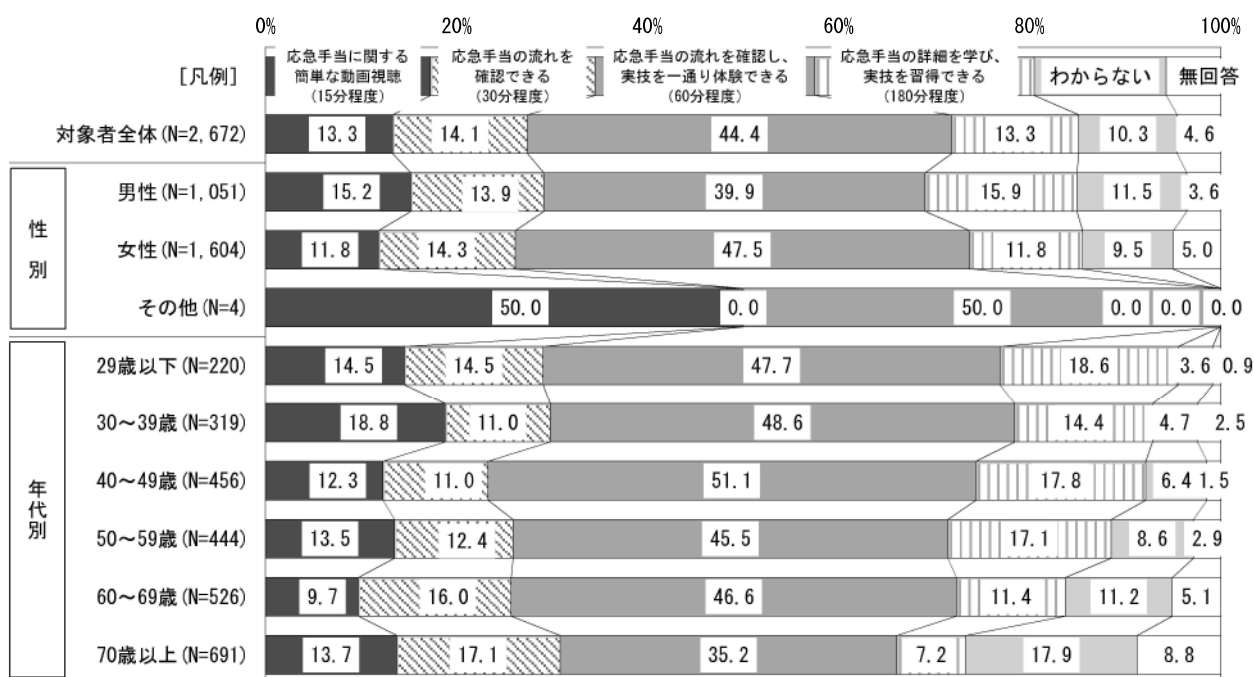
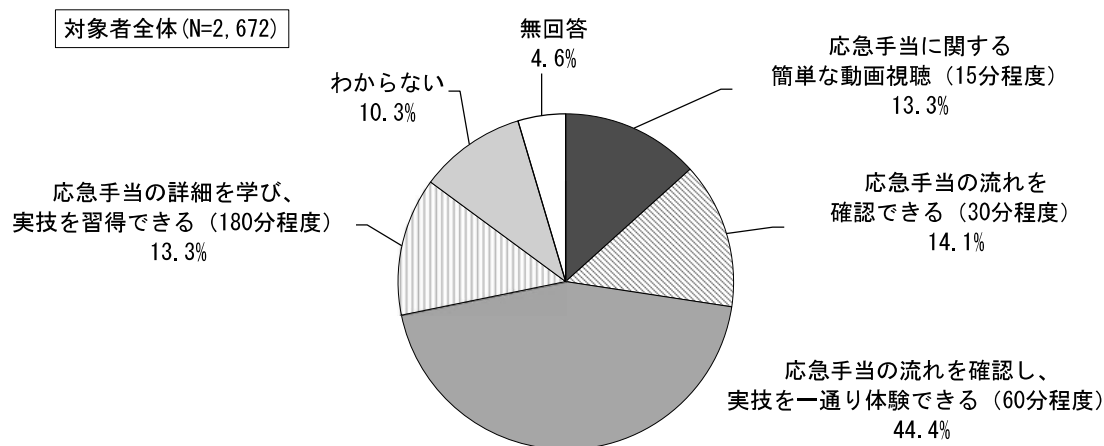
【性別】 「人の集まる講習では感染症のリスクがある」、「実施場所まで行くのが大変」は女性が男性より6.0ポイント以上高くなっている。また、「十分な知識や技術がある」は男性が14.4%と、女性の8.7%より5.7ポイント高くなっている。

【年代別】 「過去に受講したことがある」が29歳以下(35.3%)で最も高く、次いで30歳代(32.9%)、50歳代(31.3%)となっている。

◇どのような応急手当講習が良いと思うか

問9 あなたは、どのような講習内容が良いと思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

応急手当講習の内容は「応急手当の流れを確認し、実技を一通り体験できる（60分程度）」が良いと回答した人が44.4%



【全体】 どのような応急手当講習が良いと思うかは、「応急手当に関する簡単な動画視聴（15分程度）」が13.3%、「応急手当の流れを確認できる（30分程度）」が14.1%、「応急手当の流れを確認し、実技を一通り体験できる（60分程度）」が44.4%、「応急手当の詳細を学び、実技を習得できる（180分程度）」が13.3%となっている。

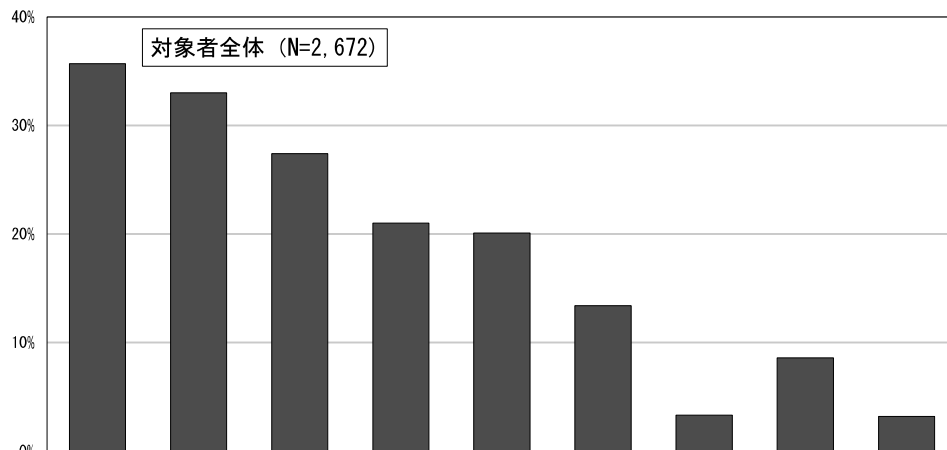
【性別】 「応急手当の流れを確認し、実技を一通り体験できる（60分程度）」が女性で47.5%と、男性の39.9%より7.6ポイント高くなっている。

【年代別】 「応急手当の流れを確認し、実技を一通り体験できる（60分程度）」が40歳代（51.1%）が最も高く、最も低い70歳以上（35.2%）と比べると15.9ポイントの差となっている。

◇応急手当講習の受講しやすい開催方法

問10 応急手当に関する講習について、あなたが受講しやすいと思う開催方法は何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

応急手当講習の受講しやすい開催方法は「町内会等への講師派遣型の講習」と回答した人が35.7%



対象者数 (%)		町内会等への講師派遣型の講習	動画共有サービス (YouTube 等) で応急手当動画を視聴する講習	市民防災センターで開催する講習	ショッピングセンター等のイベントでの講習	スマートフォン等で応急手当のアプリケーションをダウンロードして実施する講習	WEB会議システムにより、オンラインで講師が指導する講習	その他	特にない	無回答	
対象者全体		2,672	35.7	33.0	27.4	21.0	20.1	13.4	3.3	8.6	3.2
性別	男性	1,051	35.2	32.6	29.7	18.2	20.1	14.1	2.8	10.8	2.5
	女性	1,604	36.2	33.0	25.9	22.9	20.2	12.8	3.7	7.0	3.6
	その他	4	25.0	100.0	25.0	25.0	50.0	75.0	-	-	-
年代別	29歳以下	220	17.7	55.9	21.8	20.5	31.8	23.2	5.0	3.6	0.5
	30～39歳	319	19.7	49.8	23.5	22.3	30.7	19.7	3.8	4.7	1.9
	40～49歳	456	29.4	48.0	28.3	23.9	28.3	20.4	5.3	2.6	0.2
	50～59歳	444	30.9	39.0	34.5	25.0	21.4	19.1	4.5	7.0	0.7
	60～69歳	526	41.3	25.9	31.4	22.8	16.7	10.1	1.7	8.7	2.1
	70歳以上	691	51.8	10.0	22.4	15.1	8.1	1.9	1.9	16.6	8.7

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】 応急手当講習の受講しやすい開催方法は、「町内会等への講師派遣型の講習」が35.7%、「動画共有サービス (YouTube 等) で応急手当動画を視聴する講習」が33.0%、「市民防災センターで開催する講習」が27.4%となっている。

【性別】 大きな差は見られない。

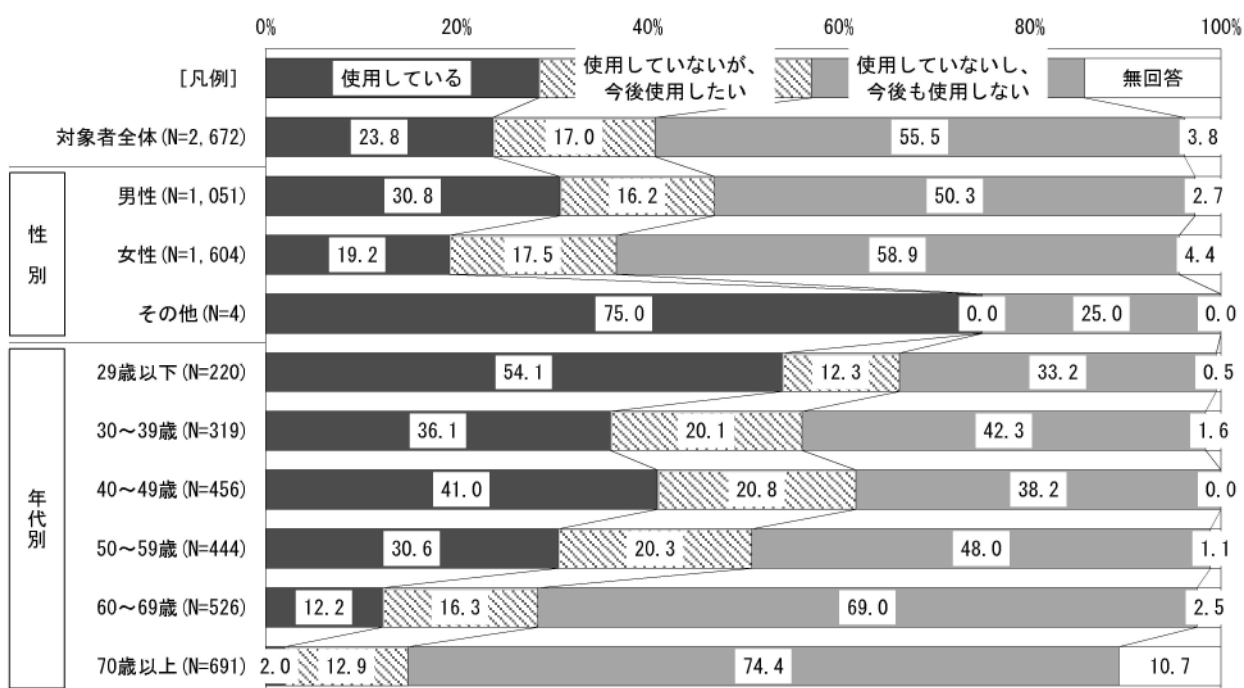
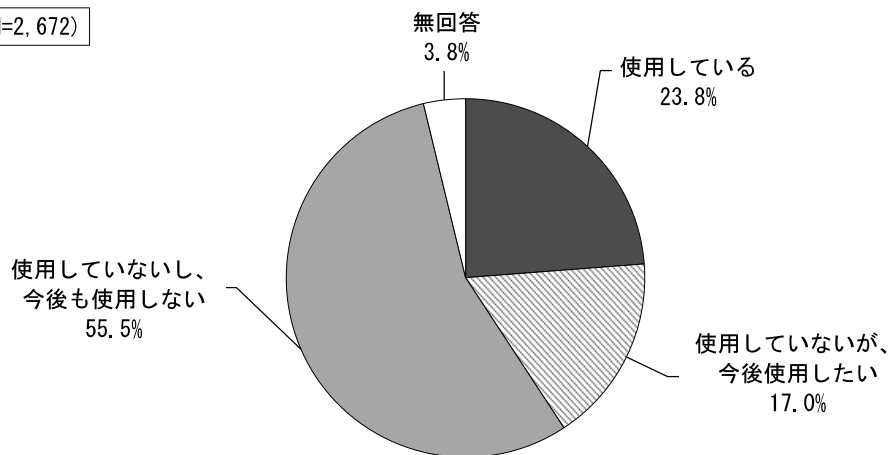
【年代別】 「町内会等への講師派遣型の講習」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。また、「動画共有サービス (YouTube 等) で応急手当動画を視聴する講習」、「スマートフォン等で応急手当のアプリケーションをダウンロードして実施する講習」は年代が上がるにつれて割合が低くなっている。

◇WEB 会議システムの使用の有無

問 1 1 あなたは普段、WEB 会議システムを使用していますか。または使用したいと考えていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

WEB 会議システムを「使用している」人は 23.8%

対象者全体 (N=2, 672)



【全体】WEB 会議システムを使用の有無は、「使用している」が 23.8%、「使用していないが、今後使用したい」が 17.0%となっている。一方、「使用していないし、今後も使用しない」が 55.5%となっている。

【性別】「使用している」が男性で 30.8%と、女性の 19.2%より 11.6 ポイント高くなっている。また、「使用していないし、今後も使用しない」は女性が 58.9%と、男性の 50.3%より 8.6 ポイント高くなっている。

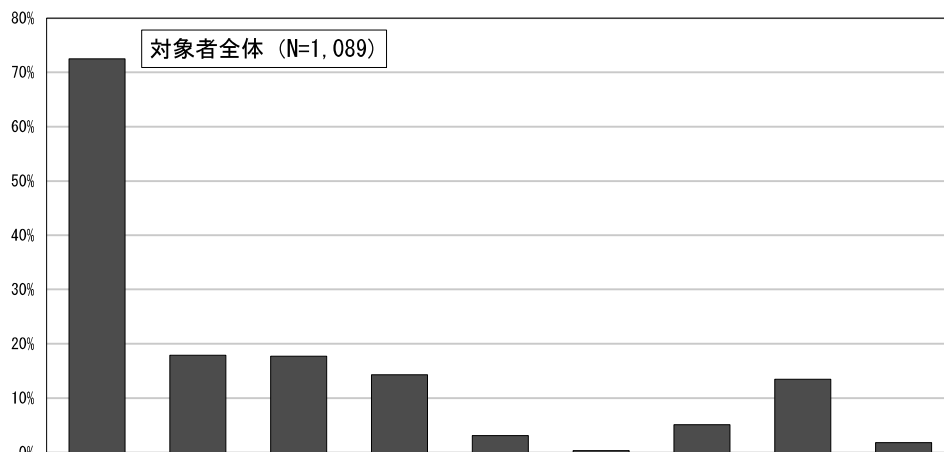
【年代別】29 歳以下と 40 歳代では「使用している」が、30 歳代と 50 歳以上では「使用していないし、今後も使用しない」が最も高くなっている。

◇使用している(今後使用したい)WEB 会議システムの種類

《問11で「1 使用している」または「2 使用していないが、今後使用したい」と答えた方にお聞きします。》

問11-1 あなたは、どのようなWEB会議システムを使用していますか。または使用したいと考えていますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

使用している(今後使用したい)WEB会議システムの種類は「Zoom(ズーム)」と回答した人が72.5%



		対象者数	Zoom (ズーム)	Microsoft Teams (マイクロソフト チームス)	skype (スカイプ)	Google Meet (グーグル ミート)	Remotely Meeting (リモート ミーティング)	Colling (コーリング)	その他	わからない	無回答
対象者全体		1,089	72.5	17.9	17.7	14.3	3.1	0.3	5.1	13.5	1.8
性別	男性	494	69.0	25.7	19.4	16.4	3.0	0.2	6.7	12.6	1.8
	女性	588	75.3	11.6	16.5	12.4	3.2	0.3	3.7	14.5	1.9
	その他	3	100.0	-	-	33.3	-	-	-	-	-
年代別	29歳以下	146	93.2	18.5	13.0	21.9	-	-	8.2	1.4	-
	30~39 歳	179	83.2	26.3	24.6	8.9	1.1	-	6.1	3.9	0.6
	40~49 歳	282	82.6	18.8	16.3	19.1	1.4	0.7	6.4	7.8	0.4
	50~59 歳	226	72.6	19.9	19.0	10.6	4.9	-	2.2	15.0	-
	60~69 歳	150	53.3	11.3	18.7	10.7	6.7	-	4.0	26.0	3.3
	70歳以上	103	24.3	5.8	12.6	13.6	6.8	1.0	2.9	41.7	12.6

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】使用しているWEB会議システムの種類は、「Zoom(ズーム)」が72.5%、「Microsoft Teams (マイクロソフト チームス)」が17.9%、「skype (スカイプ)」が17.7%となっている。

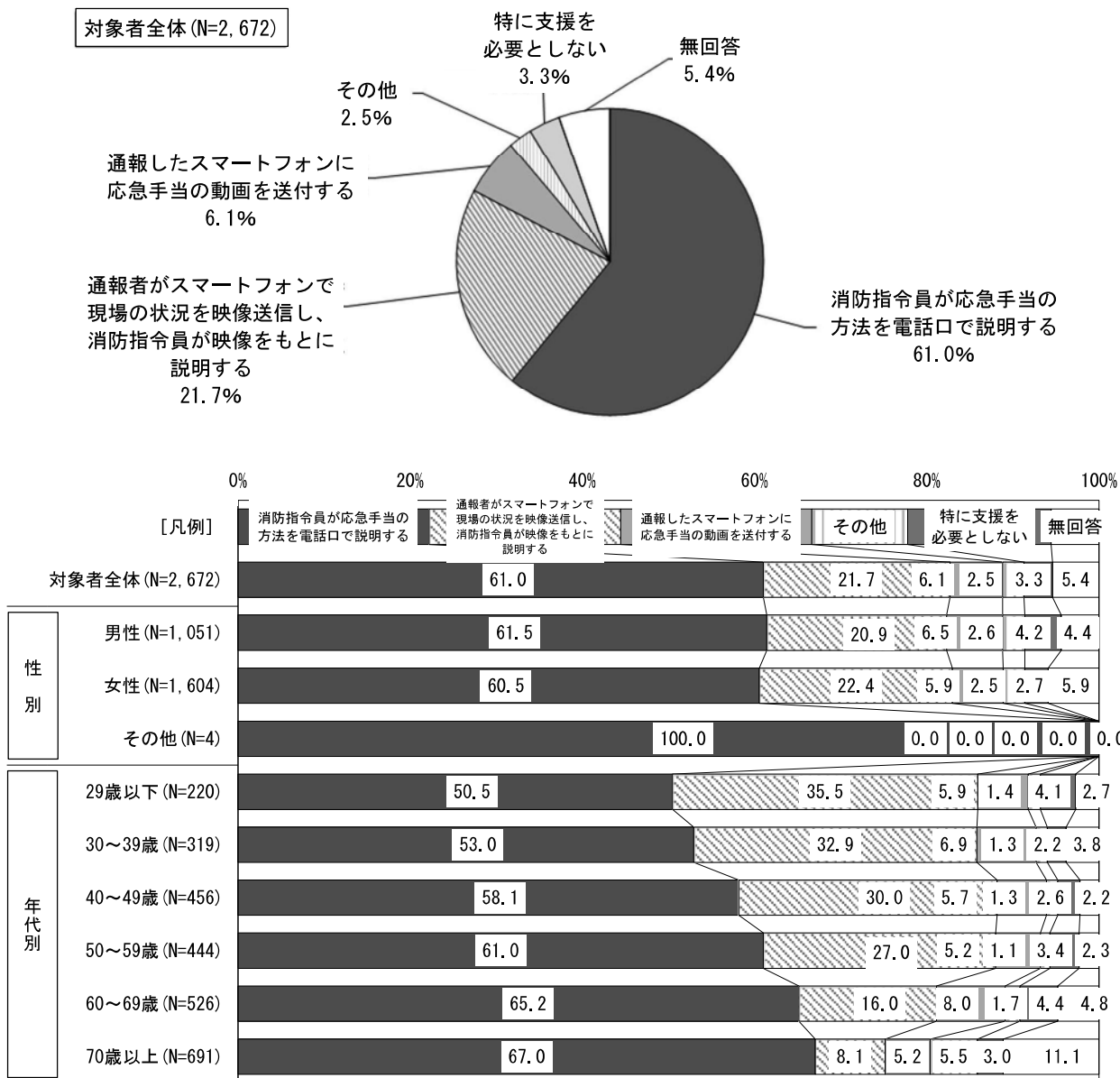
【性別】「Zoom(ズーム)」が女性で75.3%と、男性の69.0%より6.3ポイント高くなっている。また、「Microsoft Teams (マイクロソフト チームス)」は男性が25.7%と、女性の11.6%より14.1ポイント高くなっている。

【年代別】「Zoom(ズーム)」は年代が上がるにつれて割合が低くなっている。

◇心臓や呼吸の止まった人のそばに居合わせて 119 番通報をしたときにほしい手助け(支援)

問 1 2 あなたは、心臓や呼吸の止まった人のそばに居合わせて 119 番通報をしたとき、どのような手助け(支援)がほしいですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

心臓や呼吸の止まった人のそばに居合わせて 119 番通報をしたときにほしい手助け(支援)は「消防指令員が応急手当の方法を電話口で説明する」と回答した人が 61.0%



【全体】心臓や呼吸の止まった人のそばに居合わせて 119 番通報をしたときにほしい手助け(支援)は、「消防指令員が応急手当の方法を電話口で説明する」が 61.0%、「通報者がスマートフォンで現場の状況を映像送信し、消防指令員が映像をもとに説明する」が 21.7%、「通報したスマートフォンに応急手当の動画を送付する」が 6.1%となっている。

【性別】大きな差は見られない。

【年代別】「消防指令員が応急手当の方法を電話口で説明する」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。また、「通報者がスマートフォンで現場の状況を映像送信し、消防指令員が映像をもとに説明する」は年代が上がるにつれて割合が低くなっている。